

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2017年 第30週（7月24日～7月30日）

平成29年8月1日

（定点当たり報告数）

## ■第30週の注目疾病

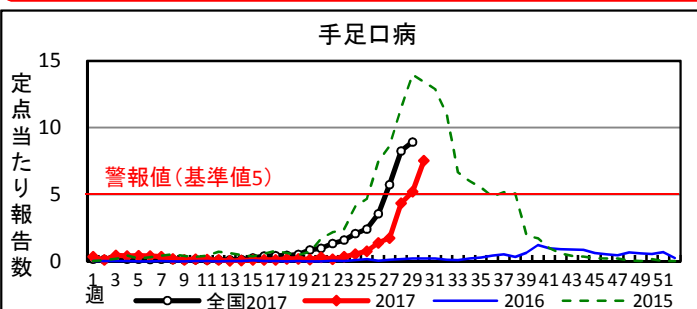
県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。

（ ）内の数値： 定点当たり報告数

- 手足口病：安中地域(16.00)、高崎市(12.75)、藤岡地域(12.50)、富岡地域(10.50)、伊勢崎地域(9.57)、桐生地域(8.00)、太田地域(7.83)
- ヘルパンギーナ：富岡地域(20.00)、藤岡地域(4.50)、太田地域(4.33)
- 流行性耳下腺炎：太田地域(5.67)、渋川地域(3.25)
- 咽頭結膜熱：富岡地域(9.00)、高崎市(1.13)
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：桐生地域(6.60)、富岡地域(6.00)

県内で手足口病の警報が発令されました。飛沫・接触・糞口により感染するため、手洗いを徹底し、排泄物は適切に処理しましょう。

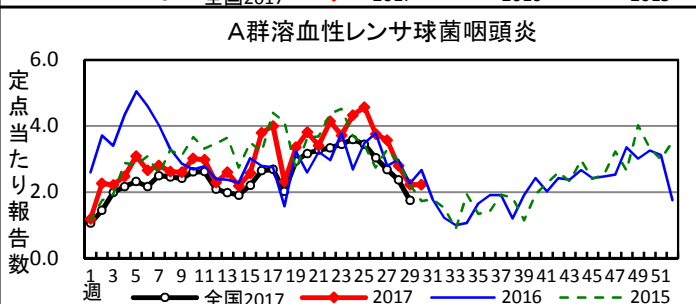
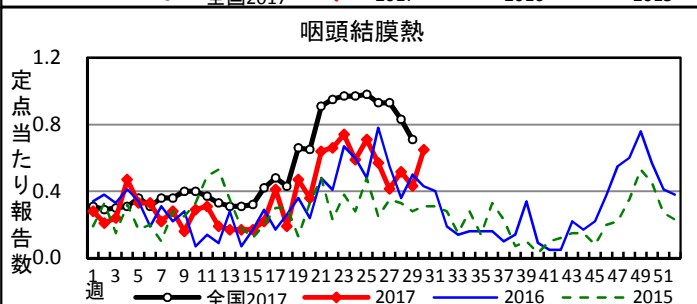
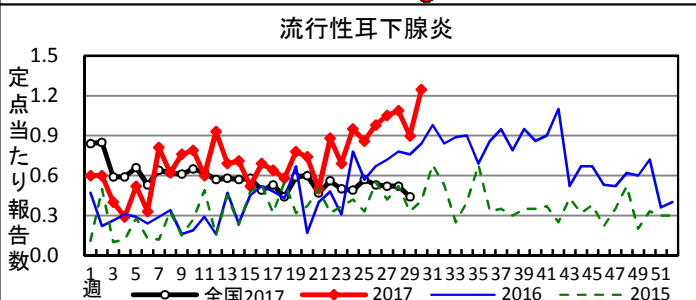
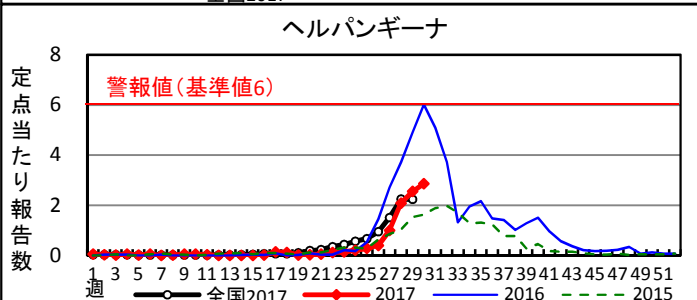
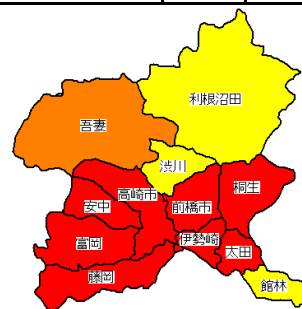
疾病名	第29週	第30週
手足口病	5.22	7.53
ヘルパンギーナ	2.55	2.86
流行性耳下腺炎	0.90	1.25
咽頭結膜熱	0.43	0.65
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.22	2.23



● 手足口病 地域別  
定点当たり患者報告状況

- 5人以上
- 3人～5人未満
- 2人～3人未満

※赤色(5人以上)は、警報値以上の地域



## ■全数報告情報（診断日を基準に集計）

- 二類 結核（潜在性結核感染症）
- 二類 結核（潜在性結核感染症）
- 二類 結核
- 二類 結核（潜在性結核感染症）
- 二類 結核（潜在性結核感染症）
- 三類 腸管出血性大腸菌感染症
- 三類 腸管出血性大腸菌感染症
- 五類 後天性免疫不全症候群
- 五類 後天性免疫不全症候群
- 五類 侵襲性肺炎球菌感染症
- 五類 梅毒

○第30週の報告

- 40歳代
- 40歳代
- 70歳以上
- 30歳代
- 30歳代
- 60歳代
- 10歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 60歳代
- 20歳代

- 高崎市 保健所
- 高崎市 保健所
- 伊勢崎 保健所
- 館林 保健所
- 太田 保健所
- 藤岡 保健所
- 利根沼田 保健所
- 
- 
- 高崎市 保健所
- 高崎市 保健所

## 全数把握類型別報告数（2017年群馬県累計）

二類	累計
結核	153

※153例のうち、42例は潜在性結核感染症です。  
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	33
腸チフス	1

四類	累計
E型肝炎	8
A型肝炎	5
デング熱	4
ライム病	1
レジオネラ症	19

五類	累計
アメーバ赤痢	10
ウイルス性肝炎	6
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4
急性脳炎	2
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5
後天性免疫不全症候群	7
シアルジア症	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	26
水痘(入院例)	3
梅毒	35
破傷風	2
麻しん	2

## 【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
電話：027-232-4881  
メールアドレス：kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp